

2008年3月期(変則6ヶ月決算)第1四半期連結決算説明会

2008.02.15 株式会社アイ・エム・ジェイ

注意事項

■著作権その他の権利について

本日ご説明申し上げますIMJグループの今後の見通し、戦略などは、弊社を取り巻くさまざまな要素により大きく変更することも考えられます。従いまして、将来の戦略、業績等につきましては、ご説明申し上げます内容と異なる可能性がございますことをご了承ください。また、本資料掲載された全ての内容に関する権利は当社に帰属するか、または当社がクライアント様のご承諾を頂き使用しております。したがって、本資料の掲載内容全部または一部につき、当社の事前の承諾なく、私的利用その他法律によって明示的に認められている範囲を越えて、複製、改変、転用、掲示、送信、領布、ライセンス、販売、出版等することを禁止いたします。

■掲載情報について

本資料の記載内容のうち、歴史的事実でないもの、当社の現在の計画、戦略、見込みなど、既に確定した事実でないものはIMJグループの将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しと異なる可能性があることをご了承ください。



<http://www.imjp.co.jp/>

1 売上高前年同期比 115.3%
経常利益前年△176百万円→△39百万円(137百万円改善)

2 モバイルインテグレーション事業が黒字転換
営業利益前年△85百万円→36百万円(121百万円改善)

3 広告マーケティング事業は前年同時期の大型案件に
代わる案件が1Qで計上できなかったため、
営業利益前年18百万円→△38百万円

- 1.前年同期比で、売上総利益率が2ポイントアップ。
- 2.前期の不採算グループ会社の整理と併せて経常利益が改善。
- 3.Web & モバイルインテグレーションの主要2社の営業利益改善により季節要因を緩和。

| | 07年1Q | | 08年1Q | | 前年同期比 |
|-------------------------------------|----------|-------|----------|-------|----------|
| 売上高 | 3,861百万円 | 100% | 4,450百万円 | 100% | 115.3% |
| 当期非連結企業の売上を控除した売上高単純合算前年同期比は、120.4% | | | | | |
| 売上総利益 | 701百万円 | 18.1% | 898百万円 | 20.1% | 128.1% |
| 営業利益 | △179百万円 | - | △44百万円 | - | 135百万円改善 |
| 経常利益 | △176百万円 | - | △39百万円 | - | 137百万円改善 |
| 当期純利益 | △45百万円 | - | △59百万円 | - | △14百万円 |
| EBITDA | △97百万円 | - | 59百万円 | 2.2% | 156百万円改善 |

EBITDA=営業利益+無形固定資産償却+減価償却費+連結調整勘定償却費(販管費及び一般管理費計上分)

セグメント別損益状況

| | 07年1Q | 08年1Q | |
|------------|----------|----------|----------------------|
| | 売上高 | 売上高 | 前期比 |
| Web | 1,591百万円 | 1,667百万円 | 104.7% ^{*1} |
| モバイル | 1,186百万円 | 1,407百万円 | 118.6% |
| エンタメ | 190百万円 | 501百万円 | 263.2% |
| 広告 | 1,059百万円 | 1,035百万円 | 97.7% ^{*2} |
| 消去又は 全社 | △166百万円 | △160百万円 | 103.7% |
| 連結売上高 | 3,861百万円 | 4,450百万円 | 115.3% |

| | 07年1Q | 08年1Q | |
|------------|---------|--------|----------------------|
| | 営業利益 | 営業利益 | 前期比 |
| Web | 10百万円 | 69百万円 | +59百万円 |
| モバイル | △85百万円 | 36百万円 | +121百万円 |
| エンタメ | △109百万円 | △70百万円 | +39百万円 |
| 広告 | 18百万円 | △38百万円 | △56百万円 ^{*2} |
| 消去又は 全社 | △13百万円 | △41百万円 | +28百万円 |
| 連結売上高 | △179百万円 | △44百万円 | +135百万円 |

*1 前期異動した子会社の売上を除くと、前年同期比122.0%

*2 前期並み大型案件が獲得できなかったため売上・利益ともに減少

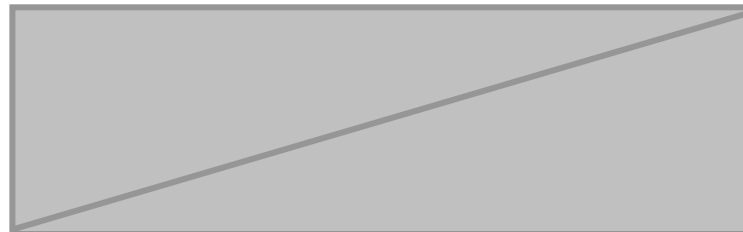
プラス要因

マイナス要因

Webインテグレーション



- ・顧客単価アップが予定通り進行中
- ・マーケティング系プロジェクトの大型化



モバイル
インテグレーション



- ・IMJモバイル単体が黒字転換
前年同期比114百万円増
- ・前年同期赤字のビートとエムフィールドの
2社が黒字転換

- ・子会社2社の黒字転換が遅れる

エンタテインメント



- ・STUDIO SWANが設立3期目で黒字化
(前年△35百万円→51百万円)
管理コスト削減のためグループ内で合併

- ・ゲーム制作の新規事業が計画を下回り
赤字計上

広告マーケティング



- ・TSUTAYA会員向けのDM事業が好調
売上高前年同期比116%

- ・昨年の大型案件に代わる案件の獲得が
2Q以降にズレ込んだため

Webインテグレーション 業績推移 (単位:百万円)

| | | 07年1Q | 08年1Q | 前年同期比 |
|--------------|-------|-------|-------|---------|
| 単体 | 売上高 | 1,118 | 1,392 | 124.5% |
| | 営業利益 | 27 | 53.0 | 196.3% |
| | 営業利益率 | 2.4% | 3.8% | 1.4P Up |
| グループ | 売上高 | 635 | 435 | 68.5% |
| | 営業利益 | △ 8 | 15 | - |
| | 営業利益率 | - | 3.4% | - |
| 消去 | 売上高 | 162 | 160 | - |
| | 営業利益 | 9.0 | △ 1.0 | - |
| Web セグメント | 売上高 | 1,591 | 1,667 | 104.8% |
| | 営業利益 | 10 | 69 | 690.0% |
| | 営業利益率 | 0.6% | 4.1% | 3.5P Up |

トピックス

- IMJ単体は、案件大型化とコンペ勝率アップにより、売上高・営業利益共に増加。
- ユナイティア株式会社が制作した国立情報学研究所のユーザー参加型の台風情報サイトが、平成19年度(第11回)文化庁メディア芸術祭のアート部門において、審査員会推薦作品に選出。
- 前期異動した子会社の売上を控除したセグメントの売上高前年同期比は122.0%。

改善ポイント

- 清算中の2社が2Qで手続き完了。損失引当済み。
- 企画提案力アップ、PMO室設置によるクオリティ標準化、BPRによる生産性向上の3つのアクションプランを推進中。

■ミディシティ ■ユナイティア ■イグジスト・インタラクティブ
 ■IMJビジネスコンサルティング ■IMJVietnam
 *博報堂ネットプリズム ■ナノセック ■ベイテックシステムズ
 ■IMJ Korea

モバイルインテグレーション 業績推移 (単位:百万円)

| | | 07年1Q | 08年1Q | 前年同期比 |
|---------------|-------|-------|-------|--------|
| IMJM 単体 | 売上高 | 982 | 1,130 | 115.1% |
| | 営業利益 | △ 51 | 62 | 黒字化 |
| | 営業利益率 | - | 5.5% | - |
| グループ | 売上高 | 258 | 353 | 136.8% |
| | 営業利益 | △ 24 | 1 | 黒字化 |
| | 営業利益率 | - | 0.3% | - |
| 消去 | 売上高 | 202 | 76 | - |
| | 営業利益 | 9 | 27 | - |
| モバイル セグメント | 売上高 | 1,186 | 1,407 | 118.6% |
| | 営業利益 | △ 85 | 36 | 黒字化 |
| | 営業利益率 | - | 2.6% | - |

トピックス

- IMJモバイル単体のインテグレーション事業は、前年発生したトラブルを防ぐための施策「プロジェクトマネジメント平準化」の効果が始まった。(1Qはトラブル0。)
- IMJモバイル単体のコンテンツプロバイダ事業は、サイトポートフォリオの最適化による運用効率アップとサーバー費及び検証用の携帯電話等のコスト削減が効果。
- モバイルサイトのユーザビリティ向上によるROIの最大化策を提供する『モバイルユーザビリティ研究所』を発足。

改善ポイント

- IMJモバイルが子会社2社の収益改善をサポート。

エンタテインメント 業績推移 (単位:百万円)

| | | 07年1Q | 08年1Q | 前年同期比 |
|--------------------------------|-------|-------|-------|--------|
| 映画 他 | 売上高 | 119 | 354 | 297.7% |
| | 営業利益 | △ 68 | △ 12 | - |
| | 営業利益率 | - | - | - |
| ゲーム | 売上高 | 71 | 149 | 208.7% |
| | 営業利益 | △ 20 | △ 78 | - |
| | 営業利益率 | - | - | - |
| 消去 | 売上高 | 0 | 2 | - |
| | 営業利益 | 21 | △ 20 | - |
| エンタ テイン メント セグメ ント | 売上高 | 190 | 501 | 263.7% |
| | 営業利益 | △ 109 | △ 70 | - |
| | 営業利益率 | - | - | - |

トピックス

- STUDIO SWAN 設立3年で黒字化。
- CM受託制作作品のTVオンエア後、クライアントのWebサイトのページビューが大幅に増加。
- 6月にカットオーバー予定のカード利用型アーケイドゲームの市場テストが稼働率100%を記録し好調。カードの利用枚数に応じたロイヤルティーは6月以降に計上予定。

改善ポイント

- ゲーム事業において、携帯ゲームの自主事業を縮小し、社内リソースを以前通り既存事業に活用することで、外注費を削減しゲーム事業の2Qは黒字化を見込む。

■今後の公開作品

2月『KIDS』 出演:小池徹平、玉木宏、栗山千明

2月『奈緒子』 出演:上野樹里、三浦春馬、笑福亭鶴瓶

4月『砂時計』 出演:松下奈緒、夏帆、井坂俊哉、池松壮亮

春『DIVE!』 出演:林遣都、池松壮亮、溝端淳平、瀬戸朝香

広告マーケティング 業績推移 (単位:百万円)

| | | 07年1Q | 08年1Q | 前年同期比 |
|-----------------------------------|-------|-------|-------|--------|
| IMJ 広告 メディア | 売上高 | 506 | 578 | 114.2% |
| | 営業利益 | 1 | △ 10 | - |
| | 営業利益率 | 0.3% | - | - |
| CCC コミュニ ケーショ ンズ (C4) | 売上高 | 652 | 454 | 69.6% |
| | 営業利益 | 20 | △ 31 | - |
| | 営業利益率 | 3.1% | - | - |
| 消去 | 売上高 | 99 | △ 3 | - |
| | 営業利益 | 3.3 | △ 3.0 | - |
| 広告 セグメ ント | 売上高 | 1,059 | 1,035 | 97.7% |
| | 営業利益 | 18 | △ 38 | - |
| | 営業利益率 | 1.7% | - | - |

トピックス

- Webメディア、口コミ、PRを駆使したコンサルティングを手掛ける株式会社3i をマーケティングコンサル会社のインテグレートと設立。
- 国内ネット視聴率第2位のアクセス数を誇る「FC2」のメディア価値最大化事業を手掛けるJVとして株式会社F4をFC2と各50%出資し設立。

改善ポイント

- C4は前期に先行投資した営業人員活性化のための組織変更が効果を発揮。2Q納品の大型案件獲得に成功。

■ IMJ 広告メディア事業部 ■ CCCコミュニケーションズ
■ 3i ■ FC4 *アイディアイ(持分法)
■ エンバイロセル・ジャパン

- ◇名称: 株式会社3i
- ◇所在地: 東京都品川区西五反田3-6-21
- ◇設立: 2007年10月15日
- ◇資本金: 990万円
- ◇社員数: 2名
- ◇株主構成: IMJ 51% インテグレート 49%
- ◇代表者: 代表取締役 田岡 敬
代表取締役 藤田 康人

- ◇事業内容:
 1. Webメディア、バイラル、PRを活用したマーケティングソリューションの提供
 2. Webメディア、バイラルメディア開発
 3. Web広告商品、バイラルサービス開発



- Web制作
- ネット広告
- ネットキャンペーン



- マーケティングコンサルティング
- コミュニケーションプランニング

3iは、Webメディア、口コミ、PRを駆使したプランニングエージェンシーです。

| | 07年9月末 | 07年12月末 | 増減 | 増減要因 |
|--------------|-----------|-----------|---------|----------------------------------|
| 流動資産 | 8,904百万円 | 8,345百万円 | △559百万円 | ・現金及び預金△580百万円 |
| 現金及び預金 | 4,404百万円 | 3,824百万円 | △580百万円 | 営業キャッシュフローの減少による |
| たな卸資産 | 834百万円 | 1,075百万円 | 241百万円 | 映画仕掛案件の増加 |
| 固定資産 | 4,333百万円 | 4,052百万円 | △281百万円 | ・無形固定資産△114百万円 ・投資有価証券△158百万円 |
| 流動負債 | 3,377百万円 | 2,767百万円 | △610百万円 | ・買掛金△232百万円 ・未払法人税等△186百万円 |
| 固定負債 | 146百万円 | 66百万円 | △80百万円 | ・長期借入金△34百万円 |
| 純資産合計 | 9,716百万円 | 9,567百万円 | △149百万円 | ・その他有価証券評価差額△90百万円 |
| 総資産 | 13,241百万円 | 12,401百万円 | △840百万円 | |

| | 07年1Q | 08年1Q | 前期比増減 | 増減要因 |
|------|-----------|----------|-----------|---------------------------------|
| 営業CF | △304百万円 | △288百万円 | 16百万円 | 営業利益の改善 |
| 投資CF | △1,883百万円 | △140百万円 | 1,743百万円 | 前期は、10億円の債券投資を行ったため。(前期中に満期償還済) |
| 財務CF | 1,179百万円 | △151百万円 | △1,330百万円 | 前期は三井物産からの第三者割当増資の払い込みがあったため増加。 |
| 現金 | 3,825百万円 | 3,824百万円 | △1百万円 | |

グループ会社の整理・統合状況

| 07年第1四半期 | |
|-------------------|---------------------------|
| Web インテグレーション | 1 (株)アイ・エム・ジェイ |
| | 2 IMJ Korea Corporation |
| | 3 (株)ミディシティ |
| | 4 ユナイティア(株) |
| | 5 (株)イグジスト・インタラクティブ |
| | 6 IMJビジネスコンサルティング(株) |
| | 7 (株)IMJネットワーク |
| | 8 IMJ Vietnam Corporation |
| | 9 (株)ナノセック |
| | 10 (株)ペイテックシステムズ |
| | 11 (株)博報堂ネットプリズム |
| モバイル インテグレーション | 1 (株)IMJモバイル |
| | 2 (株)ボトルキューブ |
| | 3 (株)ビート |
| | 4 (株)エム・フィールド |
| | 5 (株)フォー・クオリア |
| エンタ テインメント | 1 (株)IMJエンタテインメント |
| | 2 (有)演劇ぶっく社 |
| | 3 (株)モバイル&ゲームスタジオ |
| | 4 (株)IMJフィルムパートナーズ |
| | 5 (株)STUDIO SWAN |
| | 6 (有)SWANフィルムパートナーズ |
| | 7 (株)BBB * |
| 広告 | 1 (株)CCCコミュニケーションズ |
| | 2 エンバイロセルジャパン(株) |
| | 3 (株)アイディアイ * |



| 08年第1四半期 | |
|-------------------|---------------------------|
| Web インテグレーション | 1 (株)アイ・エム・ジェイ |
| | 2 (株)ミディシティ |
| | 3 ユナイティア(株) |
| | 4 (株)イグジスト・インタラクティブ |
| | 5 IMJビジネスコンサルティング(株) |
| | 6 IMJ Vietnam Corporation |
| | 7 (株)博報堂ネットプリズム |
| | (株)IMJネットワーク |
| | IMJ Korea Corporation |
| | (株)ナノセック |
| | (株)ペイテックシステムズ |
| モバイル インテグレーション | 1 (株)IMJモバイル |
| | 2 (株)ボトルキューブ |
| | 3 (株)ビート |
| | 4 (株)エム・フィールド |
| | 5 (株)フォー・クオリア |
| エンタ テインメント | 1 (株)IMJエンタテインメント |
| | (株)STUDIO SWAN |
| | 2 (株)モバイル&ゲームスタジオ |
| | 3 (株)IMJフィルムパートナーズ |
| | 4 (有)SWANフィルムパートナーズ |
| | 5 (株)ソノト |
| 6 (株)スモーク | |
| (有)演劇ぶっく社 | |
| (株)BBB * | |
| 広告 | 1 (株)CCCコミュニケーションズ |
| | 2 (株)アイディアイ * |
| | 3 (株)3i |
| | 4 (株)F4 |
| エンバイロセルジャパン(株) | |

**グループ会社数
計26社→計22社**

- 株式を譲渡
- 清算
- 清算
- 株式を譲渡

**異動会社の07年
経常利益合計
△188百万円**
(持分法適用会社除く)

- } 合併
- } 映画製作の収益管理および
分配業務用会社
- 日活(株)との映画企画会社
- 「チームバチスタの栄光」
中村監督とのプロデュース会社
- 株式を譲渡

- } 新設
- 株式交換により連結除外

*は持分法適用会社



参考：会社概要

IMJ会社概要

| | |
|-------------|---|
| 社名 | 株式会社アイ・エム・ジェイ |
| 設立 | 1996年7月4日 |
| Herculesコード | 4305 |
| 資本金 | 42億9,864万円(2007年9月末現在) |
| 代表取締役社長 | 樫野 孝人 |
| 社員数 | 従業員数474名 グループ従業員数651名 合計1,125名(2007年9月末現在) |
| 事業内容 | Webインテグレーション事業 モバイルインテグレーション事業 エンタテインメント事業 広告マーケティング事業 |
| 本社所在地 | 東京都品川区西五反田7-1-1 住友五反田ビル |
| URL | http://www.imjp.co.jp/ |

株式情報

| | | | |
|----|-------------------------------|--------|--------|
| 1 | カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 | 79,950 | 43.96% |
| 2 | シー・シー・シーインベストメント株式会社 | 15,500 | 8.52% |
| 3 | 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 8,350 | 4.59% |
| 3 | 株式会社博報堂 | 7,500 | 4.12% |
| 5 | 三井物産株式会社 | 7,500 | 4.12% |
| 6 | 楽天株式会社 | 5,500 | 3.02% |
| 7 | 資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口) | 3,822 | 2.10% |
| 8 | 資産管理サービス信託銀行株式会社(年金特金口) | 3,750 | 2.06% |
| 9 | 樫野孝人 | 2,152 | 1.18% |
| 10 | 株式会社フジテレビジョン | 1,500 | 0.82% |

発行済株式数 181,880株 (2007年9月末)

株主数 4,803名 (2007年9月末)

| | |
|------|-------|
| 信託銀行 | 8.9% |
| 法人 | 66.7% |
| 個人 | 22.1% |
| 外国人 | 1.1% |

IMJグループの4事業

Webインテグレーション



Webサイト構築

企業サイト、ECサイト、プロモーションサイト等の企画、制作、開発。

Webサイト運営

大型サイトの運営をトータルにサポート。 数十名での常駐も可能。

創る×集める×測る

戦略、構築、運用・プロモーション・検証までをワンストップサービス

モバイル
インテグレーション



モバイルサイト構築

戦略立案～企画・開発、プロモーション、効果検証をワンストップサービス

サイト運用

携帯公式サイトの企画・開発・制作、従量課金型サイト運営

モバイルアフィリエイト

自社開発のモバイルアフィリエイトサービスを提供

エンタテインメント



映像制作

映画の企画・投資・プロデュース、監督等のエージェント、PV等映像制作業務

ゲーム制作

携帯電話、DS、アーケードゲームの企画・開発。従量課金型携帯ゲームサイト。

広告マーケティング



インターネット広告

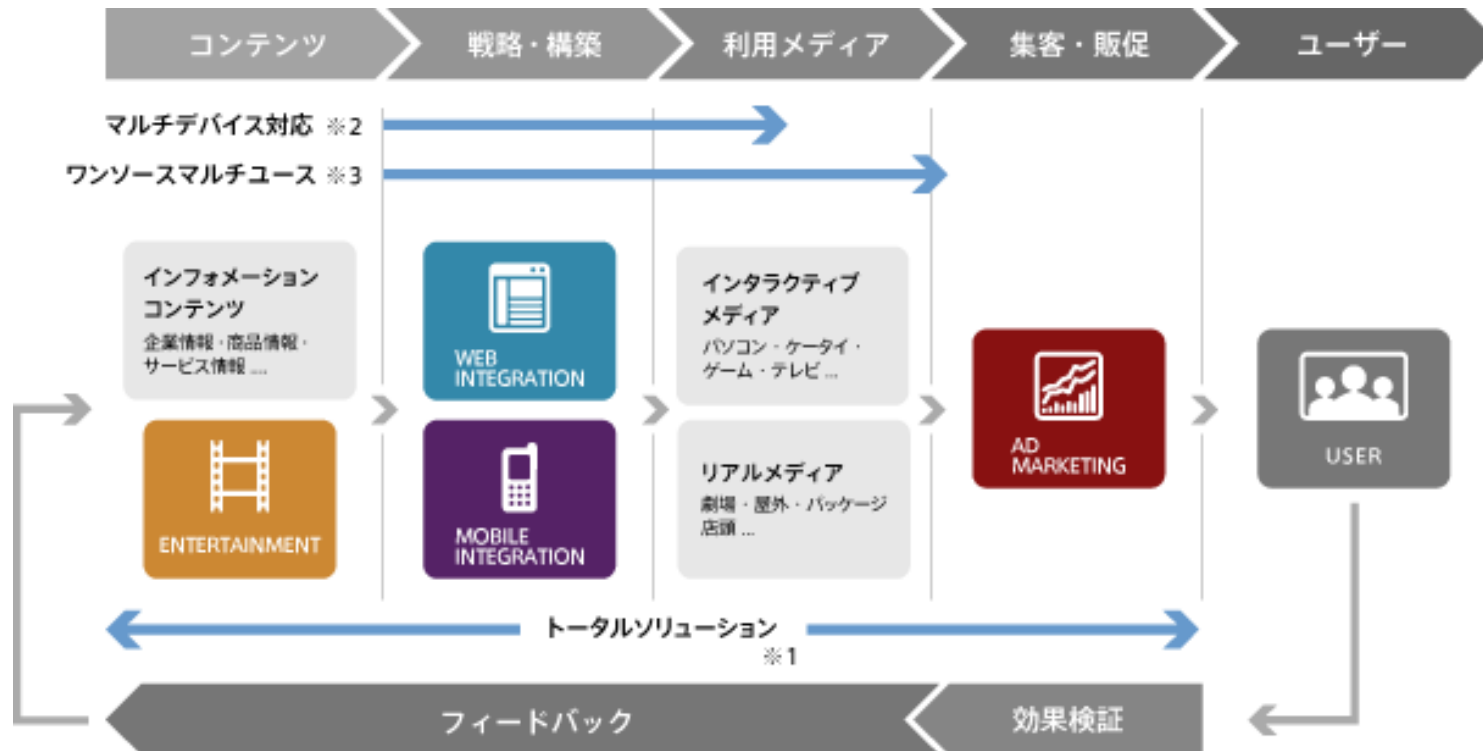
SEM (検索エンジンマーケティング)

DBマーケティング & SP

TSUTAYA店頭でのプロモーション+リアルメディア+データベース事業

*DB=データベース /SP =セールスプロモーション

IMJグループは、**No.1インタラクティブ・エージェンシー**を目指しております。



インタラクティブ・エージェンシーとは、クライアントのビジネスを成功に導くため、Web,モバイルなどの機器を限定せずに、双方向(インタラクティブ)メディアである、ネットを活用した総合的な戦略から開発・制作・効果検証までクロスメディアコミュニケーションをサポートするネット時代の新企業形態です。

カスタマー・インティマシー (クライアントの親密性の醸成と)

IMJグループの最大の資産はクライアントからの信頼です。クライアントにもう一度発注してもらうには、なにも高価な広告や宣伝活動に頼る必要はありません。ただひたすらパートナーシップによるクライアントとの信頼を深めること。それにはクライアントからの要望にのみ応えるのではなく、クライアントとともに課題を見つけ、一緒に解決することを心掛けていきましょう。最良の総合的な解決策を持ち、それを最適な価格で提供する。クライアントの生涯価値を重視するのであって、2~3の取引による損得だけを考えてはいけません。単なる業者にならずにコンサルタントや先生になるのが私たちの目指す姿です。



同業他社を唸らせる クオリティ

高いクリエイティビティです。今後、規模が拡大していても、クオリティにこだわります。クライアントのみならず、クオリティ。私たちはそれをいつまでもとくなくとっています。



クライアントの 自分の喜び (モチベーション)

クライアントの真のパートナーシップの成功を自分のことのように喜べクライアントのことを知り、好きにならなスタートです。



サプライズを提供する

クライアントの要望はいつも異なる一方で、IMJグループは提供するもののクオリティを絶えずレベルアップしていくことによって、常に先回りし、新しい情報を獲得し、研究し、事例をため、いつも新鮮な驚きと刺激を与え続け、クライアントの期待感を越えるパフォーマンスを追求していきましょう。



カスタマー・インティマシー サプライズを提供する クライアントの喜びを自分の喜びに変える 同業他社を唸らせるハイクオリティ